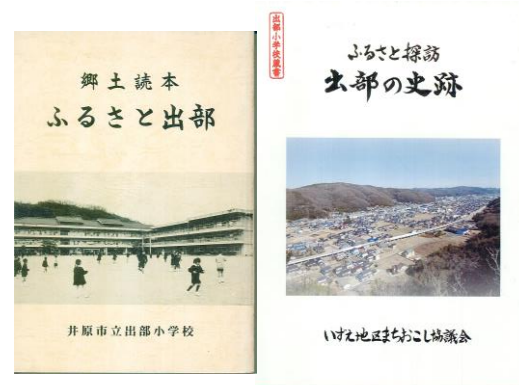


# 出部小学校・6年 単元名『出部魅力発見プロジェクト』の流れ（探究過程）と活動の実際 担当【小宮 健志郎】

◆単元のねらい「出部地区の史跡に触れ、その歴史を調べたり、史跡の謎について考えることを通して、出部地区のことを深く理解し、自分たちの地域に対して愛着を持つことができるようにする。」

課題設定

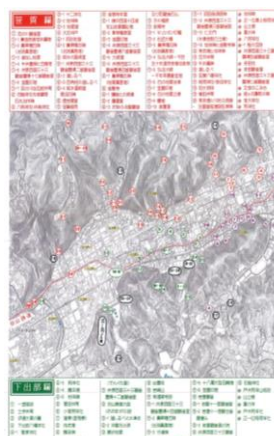


・書籍「ふるさとと出部」  
・書籍「出部の史跡」  
地域の方が発行していることを伝え、思いや願いについて考える。

「出部の史跡」をもとに、出部地区のことでもっと知りたいことを話し合う。

「出部の史跡」に載っている史跡の意味について、話し合いを通して自分なりの考えを持つ。

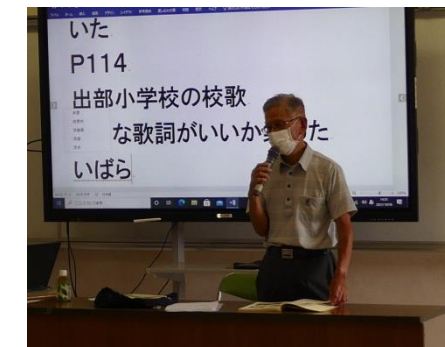
情報収集



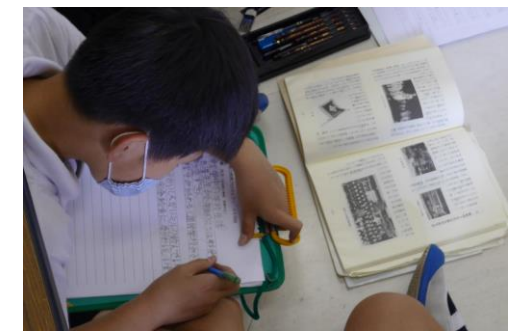
「出部の史跡」の地図をもとにフィールドワークのコースを選ぶ。



グループに分かれて史跡巡りを行う。

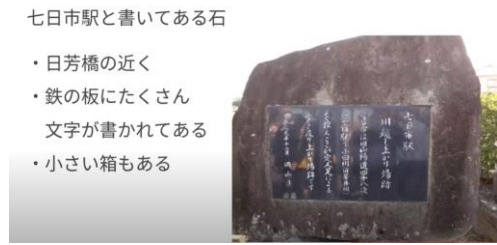


吉澤先生をお招きして出部の歴史について話を聞く



吉澤先生と「ふるさとと出部」の内容を対応させながらメモを取る。

整理・分析



史跡巡りで分かったことをスライドにまとめる。

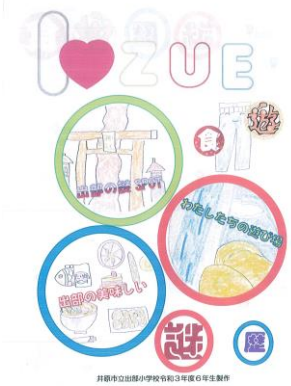
**謎**  
・百度石  
・七日期と書かれた石  
史跡巡りで新たに出てきた「謎」についても分類しまとめる。

「ふるさとと出部」「出部の史跡」をもとに、およその年代に並べ、出部の成り立ちについて整理する。

まとめ・表現



中間発表を行い、グループでの進捗状況を確認する。



出部の歴史、遊び、グルメについてまとめたパンフレットを作成する。

## ◆成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

- まちおこし協議会が「ふるさと探訪」という冊子を発行していることを知り、自分たちも子ども版の「ふるさと探訪」を発行したいという思いを持つことができた。
- △コロナ禍のため、学校に地域の方に詳しい方をお招きすることがあまりできず。児童の疑問をすっきり解消することができなかった。
- ☆出部の「史跡」や「なぞ」、「伝わる話」などを小学生の視点から考えることで子ども版「ふるさと探訪」を発行したい。